

【 2022 年度 同窓会長挨拶 】

評議委員の皆様へ

2022 年 6 月 28 日

紫友同窓会

会長 戸叶 司武郎

今年は観測史上最も早い梅雨明けでいきなりの猛暑となりましたが、評議委員の皆様はコロナ感染対策の長引く影響の中でもお元気でご活躍の事と存じます。平素は紫友同窓会の活動にご理解と厚いご支援を賜り、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルスに罹患された皆様に謹んでお見舞いを、また医療等エッセンシャルワークの最前線で日々ご尽力されている関係者の皆様に心からの敬意と感謝を申し上げます。そして、この度のウクライナ情勢の深刻化により、被害にあわれたすべての方々に深い哀悼の意を表します。

評議委員会は一昨年、昨年に続き今年もコロナ感染リスクの大きさを鑑み、投票審議とすること何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。昨年度活動報告や今年度暫定予算など各議案についてメール・葉書での議決となりますが、議案の詳細説明は添付文書とともに、YouTube でも全体方針と概要をご覧いただけるようにしました。 ※URL は同窓会公式ホームページにてご案内します。

同窓会理事会の各局はコロナ禍の影響で活動制限をいまだに受けていますが、感染対策の徹底とともに少しずつ再開しています。植樹際は昨秋と今春に実施、校内 web 開催となった昨秋の創作展には、「小石川の杜」活動と初代校長・伊藤長七先生を紹介するビデオを実行委員会に提供しました。紫友経済人交流会も 2 年ぶりにリアルで開催しました。紫友スタジオは昨年度 90 回以上の利用があり、さらに年間 5 回の紫友オンラインセミナーの発信基地として大いに活用しています。現役生たちも、各種コンテスト世界大会への参加や英国カーディフ大学への短期研修は web で対応しています。小石川は今春、文科省から第 4 期 SSH 校指定を受け、新たな 5 年間の始まりです。SSH サイエンスカフェをきっかけに医療紫友会が発足し、SSH の研究に協力してくださる同窓生の研究者メンター登録も始めました。オンラインセミナーの派生企画で世界 4 都市と千石をオンラインで繋ぐ Global 懇談会も開催できました。教育支援も同窓生交流も、新しい形を引き続き模索していきます。

紫友みらい基金は直近 3 年度連続で寄付金額が 500 万円を超えました。同窓生の皆様に御礼を申し上げますとともに、今年度は同窓生が関わるモノやコトを返礼品として用意します。母校の支援と共になんげんばっている同窓生の応援も合わせてよろしくお願い申し上げます。

来年度(2023年)は105周年の年です。来年11月頃にオンライン会議システムを活用した新しい形の総会と懇親会を企画しています。アフターコロナ社会で105周年総会が同窓生交流をさらに促進する機会となることを目指し、今年度は実行委員会がその準備活動を展開します。評議委員の皆様には今まで以上に、同窓会活動への参画、知見と経験のご提供など、ご支援をぜひともお願いいたします。

I. 各局活動報告

(1)基金会計対象局

- ① 交流局
- ② 教育支援局
- ③ 環境企画局
- ④ 基金局
- ⑤ 伊藤長七研究委員会

紫友スタジオ運営、経済人交流会
教育・部活支援、PTA連携
小石川の杜プロジェクト遂行
紫友みらい基金運営
伊藤長七の教育思想研究

戸叶局長
富田局長
岡村局長
高井局長
古山委員長

(2)同窓会会計対象局

- ① 部活後援局
- ② 広報局
- ③ 資料局
- ④ 事務局

クラブOB・OG会活動支援
会報発行、HP更新・維持管理
デジタルアーカイブ作成・維持管理
事務・会計全般、(一財)紫友会連携業務

中代局長
並木局長、高橋局員
久光局長
清水局長、小堤紫友会理事長

II. 105周年に向けた活動報告と計画

105周年活動方針

戸叶会長

III. 1号議案 決算・監査報告

2022年4月30日、監事3名が活動及び会計監査
を行い、適正に運営されている旨、報告を受領し
ました

高橋・伊藤・月田監事
(清水事務局長)

IV. 2号議案 予算案の提案

戸叶会長(清水事務局長)

V. 3号議案 役員選任・退任の提案
役員一覧(参考資料)

再任・新任・退任役員
事務局員も掲載

戸叶会長
清水事務局長

— 以上 —

I. 各局活動報告

(1) 基金会計対象局

① 交流局

◆紫友スタジオ運用管理

2018 年度に解説した紫友スタジオは、2019 年度 120 回の利用申込がありましたが、2020 年度は緊急事態宣言とコロナ感染懸念の影響で 56 回と大幅に減りました。2021 年度は感染対策を遵守していただきつつ合唱やバンドの練習、クラス会開催のための幹事会、PTA「こいしかわら版」編集会議や「親時の会」、交流局打合せなどで計 92 回の利用がありました。特に、紫友オンラインセミナーでは配信基地 & 撮影スタジオとして重要な役割を担っています。

今年度活動方針は、感染対策の徹底継続とともにコロナ後を想定したスタジオ利用促進です。スタジオは地下 1 階で電子ピアノ、ミキサーとスピーカー、50 型モニター、A3 プリンター、WiFi 環境などがそろっており、Web 会議やバンド練習、舞台稽古などに最適です。オンライン配信用のグリーンバックスクリーンや Web カメラなどの機材もあります。経費削減のため常駐スタッフはいません。備品管理やスタジオ利用の課題はまだありますが、皆様のご利用をお待ちしております。申込み方法は下記をご参照ください。

<https://www.shiyu-dousoukai.jp/100shuunen/studio/stdio-manual.pdf>

◆紫友オンラインセミナー開催等

2020 年度はコロナ感染状況をみながら Web セミナーを随時実施しましたが、2021 年度からは「紫友オンラインセミナー」として年間 5 回(2、4、6、9、11 月)の開催をシリーズ化いたしました。基軸となるテーマは小石川の伝統である「リベラルアーツ」です。

- 1) 5 月 8 日(土)・・・019C 野手麻令(やてまれ／ペンネーム)さんによる「世界 195 か国を旅して」
- 2) 7 月 31 日(土)・・・018I 建畠哲さん(多摩美術大学学長)による「変貌する美術大学と美術館」
コメンテーター:012B 猪野忍さん(建築家、紫友美術会代表幹事)
講師紹介:018I 飯塚智江さん(紫友美術会会員)
※紫友美術会と共催
- 3) 9 月 25 日(土)・・・035D 河村英敏さん((社)パフォーマンス教育協会認定 自己表現力診断士)による「自分をどう表現するか～非言語表現の威力」
- 4) 11 月 27 日(土)・・・018I 木村正治さん(日本 CIO 協会副会長)による「行政のデジタル化を考える～韓国に学ぶ～」、コメンテーター:018I 河井興正さん。
- 5) 2 月 5 日(土)・・・017A 高丘祥徑(しょうけい)こと市川明彦さん(伝統文化研究家)による「花柳界入門～花街・芸者遊びの粋をどう楽しむか」

【番外】PTA が年に 1 回主催するセミナーで、12 月 18 日に 027A 森本あんりさん(ICU 元副学長、現:東京女子大学長)が『「反知性主義」をそのまま生きてきた一私が小石川で学んだことー』を学校の多目的ホールで講演、zoom で現役生と PTA 会員に配信しました。

今年度活動方針は、年間 5 回のセミナー開催と講師の発掘です。2022 年 4 月 9 日には 020G 市倉昭一さん(ミラノ在住)と 034E 松永 Aki Rohr さん(チューリッヒ在住)による「イタリア人になった弓道家～ミラノ弓道場での国際交流」を配信しました。6 月 25 日は 044C 福留真記さん(東京工業大学准教授)による「六義園の主 柳沢吉保 ―歴史上の悪役は、どのように作られるのか―」、9 月 24 日(土)には 035E 伊藤紀幸さん((一社)AOH 会長／ショコラボ・グループ代表)による「障害者との共生社会について～ショコラボ・グループの企業を通じての体験」を予定しています。我が校の同窓生は奥ゆかしい人が多く、素晴らしい研究や活動をしているのになかなか教えてもらえません。クラスやクラブのお知り合いで、素敵な活動をされている方がいらっしゃいましたら、是非ご紹介ください。

◆紫友まち歩き会

コロナ感染対策のため、2021 年度も公式のまちあるき会は開催できませんでした。2020 年 2 月 8 日の二宮富士山以来約 2 年間、メンバー各自が「ひとりまちあるき会」や「別所沼 4 人まち歩き会」を適宜自主開催しています。また過去のまち歩きで撮った写真や資料をもとにフォトブックを作り、思い出を形に残しています。今年度はコロナ感染の状況をみながら、久しぶりのまちあるき会の開催を予定し、候補地を検討中です。過去の活動内容は下記ページをご覧ください。

https://www.shiyu-dousoukai.jp/archives/a_dousousei/a_hito_koto/machi/index.html

◆「紫友経済人交流会」について

2022 年 4 月 23 日に、2 年半ぶりに待望の第 2 回交流会を開催しました。経済人としての知恵を結集した万全のコロナ対策を実施し、第 1 回の 34 名を上回る 35 名の参加を頂きました。OB のプロベシストのライブもあり会場は大いに盛り上がり、若い世代からも小石川 OB の繋がりの喜びの声が多数寄せられました。小石川 OB の世代を超えた新しいネットワークを目指し、年 2 回開催の定着と 100 名参加の早期実現を目指したいと考えています。入会登録者数もほぼ 80 名に達し、今後同窓会の有力な交流の場として広がることを期待しております。

※紫友経済人交流会ホームページ：<https://shiyu-keiei.com/>

◆紫友会地域・職域支部、サテライト等

2021 年度は医療紫友会が発足しました。7 月 10 日に学校の多目的ホールで開催された SSH サイエンスカフェで、パネラーとして登壇された 070B 押見祥太さん(東京医科歯科大学・医学部4年)と 070B 是方真悠子さん(東北大学・医学部4年)が発起人となり、医学部生の情報交換の場として約 30 人が集まっています。また 2022 年 3 月には 020G 市倉昭一さんに紫友会ヨーロッパ支部長をお願いしました。

今年度の方針は、支部・サテライトのオンライン活動の支援です。紫友国際室については来年度以降に向けての開室検討を継続します。なお、紫友会ヨーロッパ支部長の市倉さんには今年度 4 月に紫友オンラインセミナーで講演をしていただきましたが、その派生イベントとして 4 月 24 日に 034E 松永 Aki Rohr さん(チューリッヒ在住)、045B 川村宣人さん(メキシコ/アグアスカリエンテス)、073A 宮下翔光さん(ロンドン)も加わり、千石と世界 4 都市を繋いで 16 名の参加による Global 懇談会を実施しました。国内各地の「ご当地紫友会」、会社内や同じ業界内の「職域紫友会」の新規登録をお待ちしています。

② 教育支援局

「一般財団法人 紫友会」とともに、部活動支援を以下の通り行いました。2021 年度は、新型コロナウイルスの影響に伴い、前年には見送っていた同窓会からの支援を再開。学校側に支援物品の要望をとりまとめたいただき、一部の物を除き 3 月にお渡しすることが出来ました。2022 年 4 月の新学期に学校の副校長先生 2 名が異動され新任の先生に引き継がれましたが、その後も滞りなく支援を継続しております。

◆教育支援活動

●海外研修支援

カーディフ大学への夏期研修は中止となり、web を通じての研究発表と講義になりました。

※2022 年度は「新型コロナウイルス」の影響がおさまれば、実施したいとの学校側意向です。

●SSH 支援

サイエンスカフェは 7 月 10 日に中等 4 期から 9 期の大学・大学院在学中同窓生のパネルディスカッションで「小石川での学びや体験が進学した大学での専攻分野にどのように繋がっているのか」を議論しました。詳細は下記をご覧ください。

<https://www.shiyu-dousoukai.jp/bokou/bokou.html>

SSH の各テーマ研究活動を支援するメンターの募集を 2021 年 10 月に同窓生に呼びかけ、大学教授など 7 人がメンター登録しました。今年度は文部科学省から SSH 第 4 期指定校に認定されました。

2022 年度から 5 年間です。研究開発課題は、『「小石川リサーチラーニング」による、世界の科学技術
を牽引する人材の育成』です。諸先輩の知見や経験・人脈の支援を継続していきます。

◆部活動支援活動

主に各クラブ活動における備品類の支援(貸与)を行いました。具体的な貸与物品名につきましては、
『紫友同窓会ホームページ』トップページ右下にあります、「クラブ活動備品支援」のところの「貸与品のリス
ト」をご覧ください。

<https://www.shiyu-dousoukai.jp/100shuunen/rental/rental-list.html>

●音楽系クラブ

- ・楽器類貸与:吹奏楽部、フォークソング研究会
- ・楽器類の修理:軽音楽研究会

●文化系クラブ

- ・交通費助成:物理研究会
- 「ロボカップジュニア・ジャパンオープン 2022 けいはんな」参加旅費 助成

●運動系クラブ

- ・物品貸与:軟式野球部、女子バスケットボール部、柔道部※、剣道部※、体操部※
- ※柔道・剣道場(体操部含む)に夏場4か月、大型扇風機をレンタル手配して貸与しています。

◆学校生活支援活動

2020 年度は学校側の要望に応じて、新型コロナウイルス対策として「大型の加湿器」を 30 台レンタルし
て、各教室や特別教室に配備いたしました(2020 年 12 月～2021 年 3 月の 4 か月間)。2021 年度におきま
しては、学校の空調施設が整備されたことにより、貸与の必要がなくなりました。

③ 環境企画局

◆小石川の杜プロジェクトについて

一昨年、2021 年 11 月 20 日に第 4 回・第 5 回植樹祭を開催しました。2 学年 8 クラスの現役生約 30 名、
環境企画局委員と応援同窓生、鳥屋尾校長、藤田副校長、クラス担任の先生がた、協力参加いただいた
保護者の皆様で総勢 50 名以上が集まり一大イベントとなりました。詳しくは下記ページをご覧ください。

<https://www.shiyu-dousoukai.jp/100shuunen/mori-pro/mori-site.html>

創作展は 2021 年秋も現役生のみ校内で視聴できる映像展だったため、「小石川の杜プロジェクト・プロモ
ーションビデオ」と「伊藤長七ビデオ」(伊藤長七研究委員会)の 2 編を提出しました。

◆今年度の方針

「小石川の杜プロジェクト」を今後も継続していくことで地球環境の課題を再認識して、CO₂ 削減や持続可
能な社会への貢献などをイメージした取り組みを発展させていきます。

●「小石川の杜プロジェクト」の広報活動促進

プロジェクトの方向性をより深く理解していただけるように、学校・現役生や同窓会への広報活動を
展開していきます。そのために、「小石川の杜プロジェクトを知る」をテーマに小冊子・パンフなどを作成
し、広報局とも連携して普及活動に務めます。

●植樹祭の開催

春の公開授業がある 5 月 14 日に、今年の 2 年生 4 クラスと合わせて第 6 回植樹祭を実施しまし
た。今秋の創作展(現時点で開催方法は未定)にも、上記の内容を広報展示・小冊子やパンフを配付
して普及活動を展開していきます。

④ 基金局

◆「紫友みらい基金」の実績と予算

基金は10年間で1億円の寄付金を目指しておりますが、2021年度は451名の方々に総額500万円のご寄付を頂きました。前年度は6百万円の実績でしたので1百万円ほど減少致しました。大口寄付が少なかったためだと考えられます。寄付金は、同窓会会計にとりまして、会費と並ぶ二本柱として確立したと考えておりますので、今年度も引き続き会費予算と同額の6百万円といたしました。

◆今後の募金活動について

10年間目標の達成のためには新たな推進策が必要と考え、昨年秋以降タスクフォースを立ち上げ、数回にわたり今後の募金の在り方につき検討してまいりました。結論として、「寄付金への返礼品制度」を創設することになりました。新しい寄付金の取組が会員と同窓会の強い絆となり紫友同窓会の新しい伝統になることを目指したいと考えております。そしてまた、令和5年度は創立105周年になりますので、特別キャンペーンの実施を検討したいと考えております。

※みらい基金返礼品について

百周年募金活動で寄付をお寄せいただいた同窓会員には、これまで百周年記念誌や同窓会のカラーである古代紫色のストールなどを返礼品としてお送りしてきました。今年度から「紫友みらい基金」活動の一環として新たな返礼品の提供を同窓生に広く呼びかけ、第一期として下記の返礼品が決定致しました。同窓会に寄付を下さるかたへの感謝の印として、さらに同窓生が関わっている商品・サービスなどをご紹介することの両方を目的とし、現在相談中のものも確定次第随時ご案内していきます。返礼品を見ると母校を思う気持ち、または返礼品をご提供頂いた同窓生の事業を応援したくなる気持ちが高まることを期待し、今後も定期的に募集してまいります。

<紫友みらい基金返礼品一覧表>

寄 付 金 額				
5千円以上 1万円未満	1万円以上 2万円未満	2万円以上 5万円未満	5万円以上 10万円未満	10万円以上
※検討中	野老マグネット	百年誌三部セット	ストール(古代紫)	感謝状などと 合わせて検討 中。
	絵葉書セット	和風小物(名刺入)	新潟米 10Kg	
	マスクケース	新潟米5Kg		
	ロワイヤルヴェルジュ (蒲萄の調味料)1本	蒲萄ジュースとロワイ ヤルヴェルジュのセット	ぶどう狩りセット(ワイン +ジュース+ヴェルジュ)	
	スマホホルダー “elastiX”	赤ワイン1本	久右衛門邸:ランチコ ース1名様食事券	
	マンディアンチョコレート (冬季限定)	ショコラ房商品詰め合 わせ(冬季限定)	ショコラ房商品詰め合 わせ(冬季限定)	

※寄付金額と返礼品の分布は今後変更となる場合もあります

※返礼品の内容については同窓会報、同窓会公式ホームページなどでご紹介します

⑤ 伊藤長七研究委員会

初代校長・伊藤長七の教育思想を研究・情報発信するため、諏訪寒水会とも連携して継続的に活動を行っています。また、小諸寒水会の立ち上げに向けて、諏訪市教育長の三輪晋一先生にもお力添えをいただき活動中です。毎年実施している「PTA 日帰り研修」は、昨年に続きコロナのため中止となりました。故郷同窓会会長のご尽力で2019年9月から始まった東洋英和女学院大学院との交流は今後も維持していきます。

(2)同窓会会計対象局

① 部活後援局

学校内で活動する各部活動の支援を通じて、紫友同窓会会員の交流に繋がる場を作るという目標においては、今般の状況下、昨年度は校内活動が制限されて実質的な局活動ができない状態でした。今年度は各部活動の OG・OB 会組織とも連携し、各会の幹事リストの作成など局として可能な活動支援を行います。

② 広報局

◆会報グループ

会報 49 号の発行(印刷 19,000 部):2021 年 9 月に郵送配布しました。

(内容)

『特集:つなぐ・ささえるーコロナ下の同窓会活動ー』

- ・2021 年度評議委員会を郵送・メールによる議案提示、説明により開催
- ・コロナ下での同窓会各局の活動と学校関連行事を紹介、報告
- ・紫友オンラインセミナー開催報告 (第 1 回～第 3 回)
- ・SSHサイエンスカフェ開催「若い同窓生が『小石川での学び』を語る」
- ・母校・同窓生への支援・応援→メッセージ付き名刺広告

●先生お元気ですか

高田俊治先生(保健体育) 1975.4～1989.3 在任

●同窓生訪問

- ①林 香君さん(024A)土と火の対話を重ねてー私が選んだ創作のみちのりー
- ②北 潔さん(021H)1 冊の新書が導いた生化学の道 抗マラリア薬、そして新型コロナの創薬へ

●わが校友の精神を

- ①ゆかりの色をかざし来し方ー花の五中と歩むー 須賀恒夫さん(01C)
- ②ダイヤモンドプリンセス乗船とコロナ禍 仲佐博裕さん(07F)
- ③追悼 岡 康道(027I)のいた時代 小田嶋隆さん(027I)・森本あんりさん(027A)
- ④或る博物館学芸員の仕事ー故酒井一光さん(039H)が残したものー
酒井一光さんの思い出 稲垣陽さん(038G)・酒井一光さんと船場 大塚融さん(011A)
- ⑤あの頃の私、今の私 福留真紀さん(044C)

●同期会・クラス会 (オンラインクラス会実施報告)

・015 回 A 組 ・039E 組

●クラブ OP つながり

・紫友美術会 ・軽音楽研究会

●小石川つながり

・紫友まち歩き ・近畿紫友会 ・紫友経済人交流会

◆HPグループ

- ・毎月ついに公式ホームページを更新、必要に応じて、追加更新も行いました。
- ・コロナ禍の影響で「紫友まち歩き」やクラス会、学校の行事等が開催されず、掲載の分量も低下しました。
- ・会報部会と連携して、会報のバックナンバーの掲載や「特集:つなぐ・ささえるーコロナ下の同窓会活動ー」のメッセージ付き名刺広告を Web 版として掲載しています。

③ 資料局

- ・五中・小石川デジタルアーカイブ(<https://koishikawa.wiki/>)の記事を4本追加
「E組歌集」「我らは伊藤長七の教え子だった」「私の五中・小石川さがし」「我らは長七の教え子だった」
- ・デジタルアーカイブの既存記事の更新を実施
- ・学校要覧を入手する機会がなく、年度記事の2020、2021年度分の定型項目は今年度に持ち越しとなりました。

④ 事務局

2021年度の主な活動報告は、下記の通りです。

- 5月 2020年度決算報告作成、2021年度卒業記念品選定(印鑑)
- 6月 会計監査、会報原稿作成(寄付一覧・学校情報・評議委員会報告・事務局便り・逝去者一覧等)
評議委員会議案書発送(郵送/メール)・議決結果集計
- 7月 会報発行準備(宛名台紙作成、発送先リスト作成等)
- 8月 会員・客員への会報郵送
- 9月 在校生・教職員への会報配布
- 10月 海外会員への会報郵送(前年度会費納入者のみ)
- 11月 新入会員(6年生)への入会承諾確認票配布
- 12月 新入会員(6年生)から入会承諾確認票回収
- 1月 新入会員(6年生)への入会金・会費請求(学年積立金から振替)
会費未納会員への納入督促(対象者抽出・督促メール発送)
- 2月 各局から2022年度予算提出
- 3月 2022年度予算案編成

【随時対応業務】

- 郵便物等受取り
- 銀行・郵便局対応(記帳、入出金)
- 会費・寄付等入金処理
- 各局・学校経費等支払い対応
- web名簿更新(住所判明・転居・改姓・逝去・退会)
- 問合せ対応(郵便・メール・電話・留守電・FAX・来局)
- 会報原稿を受取り広報局長に転送(メール・郵送等)
- 会報宛先不明戻り対応(web名簿住所不明処理・追跡メール送付・住所判明者に会報再送)
- 東洋文庫会員証発行
- 紫友文庫蔵書寄贈対応(採番・配架・閲覧・貸出返却・HP掲載依頼)
- HP更新情報作成(事務局担当分)
- 局長会開催(資料作成・開催案内メール送付:月1回)
- 理事会開催(資料作成・開催案内メール送付・議事録作成と配布:月1回)

－ 以 上 －

Ⅱ. 105 周年に向けた活動報告と計画

紫友同窓会会長 戸叶 司武郎

---紫友 105 周年パーティ(2023 年)の開催について---

2018 年の盛大な百周年記念パーティから3年半、コロナウィルス感染禍やロシア軍によるウクライナへの軍事侵攻など、来年秋がどんな世界になっているか予測が付きませんが、105 周年行事は開催を予定しています。105 周年パーティなどを企画するにあたり従前と異なる点を以下ご案内いたします。

① 105 周年で幹事担当世代を調整します

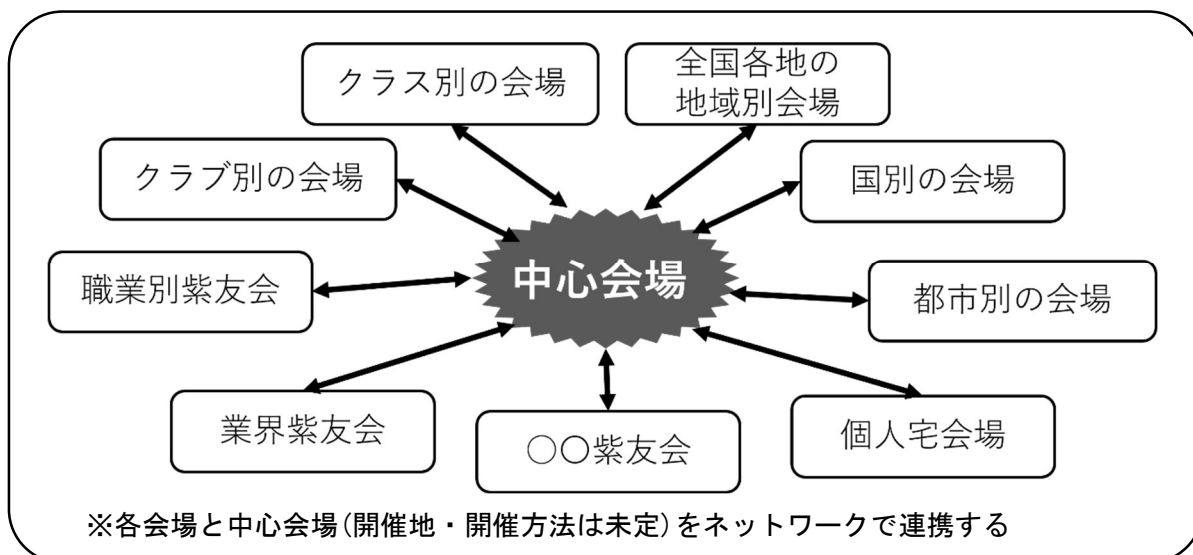
長寿社会・高齢労働社会への対応として、105 周年にかぎり 016 から 040 までの幅広い学年から行事委員をリクルートし、協働プロジェクトチームによって企画運営します。036-040 世代の皆様は、従前ルールであれば 105 周年主幹事世代ですがプロジェクトメンバーとして参画をお願いいたします。110 周年から担当世代を 5 歳上方へシフトし、59-63 歳となる 036-040 世代の皆様が中心となり、時間とエネルギーを大いに投入して交流を深め、楽しい 110 周年企画が開催されることを期待しています。

行事名	幹事担当世代	行事名	幹事担当世代
85 周年	016-020(58-54 歳)	100 周年	031-035(58-54 歳)
90 周年	021-025(58-54 歳)	105 周年	016-040(74-54 歳)／協働プロジェクト
95 周年	026-030(58-54 歳)	110 周年	036-040(63-59 歳)／幹事世代シフト

② 105 周年パーティはネットワークを活用します

105 周年パーティは大会場集まることにこだわられません。Zoom などの Web ミーティングツールを活用し、総会を開催する中心会場を基点として、クラス会・学年同窓会・クラブ OB/OG 会・先生を囲む会・地域・職域紫友会・・・等々で集まる国内または世界各地の会場、そして自宅などをネットワークで繋ぐ分散型イベントを想定しています。同時刻に開催していれば、Web 上の他のグループに飛び入り参加することも技術的に可能なようです。東京在住で活動的な同窓生だけが参加でき、二次会はそのグループに参加するか迷っていた従来型の総会/パーティとは違う感覚の 105 周年を目指します。クラス会、クラブ、OB/OG 会幹事の方、ネットワーク型イベントの企画運営に興味のある方、いままで多忙で同窓会に関われなかった方の、105 周年行事への積極的な参加をお待ちしております。

<105 周年総会・パーティ企画方針案(概念図)>



Ⅲ. 1号議案 決算・監査報告

紫友同窓会2021年度決算報告ならびに監査報告

I. 2021年度収支実績

2022年3月31日

1. 収支総括

(単位:円)

	2020年度実績	2021年度予算	2021年度実績	予算比(実績-予算)	備 考
前期繰越金 (A)	25,431,478	26,195,231	26,195,231	0	
当年度収入計 (B)	7,048,011	7,171,000	6,967,333	-203,667	
総収入合計 (C=A+B)	32,479,489	33,366,231	33,162,564	-203,667	
年度支出合計 (D)	6,284,258	7,358,000	6,273,200	-1,084,800	
次期繰越金 (E=C-D)	26,195,231	26,008,231	26,889,364	881,133	
当年度収支 (F=B-D)	763,753	-187,000	694,133	881,133	

2. 収入

収入内訳	2020年度実績	2021年度予算	2021年度実績	予算比(実績-予算)	備 考
i) 年度会費	6,074,000	6,150,000	5,994,000	-156,000	納入者 2,997名(対象者約18,000名)
ii) 入会金	888,000	900,000	888,000	-12,000	第11回中等教育学校卒業生 147名、転出者1名
iii) 利息	1,011	1,000	333	-667	
iv) 寄付	0	0	0	0	基金募金は基金事業特別会計に計上
v) 広告料	85,000	120,000	85,000	-35,000	会報掲載広告(コロナ禍のため大幅減額)
当年度収入計(B)	7,048,011	7,171,000	6,967,333	-203,667	
前期繰越金 (A)	25,431,478	26,195,231	26,195,231	0	※2
総収入合計 (C=A+B)	32,479,489	33,366,231	33,162,564	-203,667	

3. 支出

支出内訳		2020年度実績	2021年度予算	2021年度実績	予算比(実績-予算)	備 考
局 運 営 費	部活後援局	0	10,000	0	-10,000	OB・OG活動支援関連会議費等
	広報局	37,767	44,000	31,128	-12,872	会報制作関連交通費、消耗品費等
	資料局	0	10,000	0	-10,000	資料室/デジタルアーカイブ維持管理関連会議費等
	事務局	0	10,000	6,022	-3,978	総務庶務、法務対応・資料作成等
	小計 (d1)	37,767	74,000	37,150	-36,850	
事 業 費	部活後援局	0	0	0	0	OB・OG活動支援
	広報局	1,760,000	1,830,000	1,705,000	-125,000	会報制作費
	資料局	0	0	0	0	資料室/デジタルアーカイブ維持管理
	事務局	593,555	600,000	593,555	-6,445	名簿システム使用料
		147,250	150,000	150,100	100	卒業記念品(印鑑)
		23,914	165,000	124,308	-40,692	プロバイダ・サーバー利用料、IT環境整備等
		0	180,000	0	-180,000	東洋文庫会費(2021年度はなし)
小計 (d2)	2,524,719	2,925,000	2,572,963	-352,037		
事 務 運 営 費	1.人件費	994,896	1,000,000	825,428	-174,572	事務局員報酬(常勤2名)
	2.消耗品備品費	759,826	890,000	967,740	77,740	会報発送関連、不明者一覧印刷、コピー機・プリンター等
	3.光熱費	35,251	30,000	41,964	11,964	事務局電気料金
	4.郵送料	1,322,078	1,684,000	1,289,186	-394,814	会報発送、委員会案内状発送、切手等
	5.電話代	69,545	70,000	72,202	2,202	事務局電話料金
	6.振込手数料	486,814	450,000	456,947	6,947	郵便振替、銀行振込、自動引落手数料他
	7.会議費	7,831	5,000	1,073	-3,927	評議委員会懇親会費用補填、茶菓等
	8.慶弔費	2,541	20,000	3,047	-16,953	弔電、供花
	9.交通費	0	5,000	0	-5,000	事務局員交通費
	10.雑費	0	5,000	0	-5,000	印紙代、合鍵等
	小計 (d3)	3,678,782	4,159,000	3,657,587	-501,413	
予備費 (d4)		42,990	200,000	5,500	-194,500	電気ポット購入(事務局)
当年度支出合計 (D=d1+d2+d3+d4)		6,284,258	7,358,000	6,273,200	-1,084,800	
次期繰越金 (E=C-D)		26,195,231	26,008,231	26,889,364	881,133	※4
総収入合計 (C=D+E)		32,479,489	33,366,231	33,162,564	-203,667	
当年度収支 (F=E-A)		763,753	-187,000	694,133	881,133	※3

Ⅱ. 2021年度貸借対照表

(単位:円)

科目	金額	備考	科目	金額	備考
資産の部			負債・正味資産の部		
流動資産	56,135,570		流動負債	29,246,206	
現金預金	56,135,570		基金寄付預り金	29,246,206	
			正味資産		
			(前期正味資産)	(26,195,231)	※2
			(当期正味資産増減)	(694,133)	※3
			当期正味資産	26,889,364	※4
資産の部計	56,135,570	※1	負債・正味資産の部計	56,135,570	

当期正味資産(次期繰越金)の内訳 (単位:円)

内訳	金額
預金 みずほ銀行	27,249,113
内訳 (定期預金)	11,000,000
(普通預金)	152,466
(普通預金)	15,243,964
(普通預金)	852,683
貯金 郵貯銀行	28,886,457
内訳 (郵便貯金)	6,270,718
(郵便振替)	22,615,739
預貯金合計	56,135,570
資産合計(次期繰越金)	56,135,570 ※1

(注) この他に、紫友スタジオ分敷金322,224円がある。

2021年度会計の原簿及び諸証拠書類を照合した結果、正確に処理されていることを認めます。

2022年4月30日

監事 高橋 俊一 ㊞

監事 伊藤 みどり ㊞

監事 月田 陽子 ㊞

以上の通り報告いたします。

2022年4月30日

会長 戸 叶 司武郎

2021年度基金事業に関する決算報告書

I. 2021年度収支実績

2022年3月31日

1. 収入

(単位:円)

収入内訳	2020年度実績	2021年度予算	2021年度実績	予算比(実績-予算)	備考
寄付金	6,600,113	6,000,000	5,000,087	-999,913	
利息	98	1,000	92	-908	紫友会寄付預り口座
収入計(A)	6,600,211	6,001,000	5,000,179	-1,000,821	
前期繰越金 (B)	42,123,844	38,292,742	38,292,742	0	
収入総計(A+B)=C	48,724,055	44,293,742	43,292,921	-1,000,821	

2. 支出

支出内訳		2020年度実績	2021年度予算	2021年度実績	予算比(実績-予算)	備考
局運営費	①交流局	29,925	492,000	55,674	-436,326	紫友スタジオ消耗品、交通費等
	②教育支援局	2,940	40,000	0	-40,000	会議費、交通費、郵送料
	③環境企画局	0	40,000	34,724	-5,276	小石川の杜資料作成、植樹祭反省会
	④基金局	0	10,000	0	-10,000	会議費、交通費、郵送料
	⑤伊藤長七研究委員会	0	139,000	9,900	-129,100	書籍購入
	⑥特別委員会(百年史残作業)	49,363	0	0	0	「みんなの百年」部会会議費・郵送料
	小計	82,228	721,000	100,298	-620,702	
事業費	①交流局	1,605,118	3,818,000	1,982,014	-1,835,986	紫友スタジオ賃料、電話代、備品等
	②教育支援局	3,155,543	5,220,000	1,551,034	-3,668,966	楽器購入・貸与(償却)他部活支援
	③環境企画局	68,640	1,050,000	462,000	-588,000	小石川の杜PJ(植樹祭2年分実施)
	④基金局	146,300	200,000	0	-200,000	募金PRパンフレット作製
	⑤伊藤長七研究委員会	0	0	0		
	⑥特別委員会(百年史残作業)	4,435,200	200,000	0	-200,000	「みんなの百年」制作費
	小計	9,410,801	10,488,000	3,995,048	-6,492,952	
事務運営費	1.人件費	652,320	1,864,000	535,338	-1,328,662	事務局2人(常勤/非常勤)、交流室(スタジオ管理1名)、アルバイト
	2.OPP封筒代	15,275	0	0	0	みんなの百年(1,750部)発送費
	3.宛名台紙作成・印刷	57,760	0	0	0	みんなの百年(1,750部)発送費
	4.封入作業費	39,812	0	0	0	みんなの百年(1,750部)発送費
	5.局出し費用・郵送料	147,121	0	0	0	みんなの百年(1,750部)発送費
	6.その他経費	25,996	0	0	0	みんなの百年(1,750部)発送消費税
	小計	938,284	1,864,000	535,338	-1,328,662	
予備費		0	300,000	0	-300,000	
支出合計(D)		10,431,313	13,373,000	4,630,684	-8,742,316	
次期繰越金(C-D)=E		38,292,742	30,920,742	38,662,237	7,741,495	
再計(D+E)		48,724,055	44,293,742	43,292,921	-1,000,821	
当年度収支(A-D)		-3,831,102	-7,372,000	369,495	7,741,495	

Ⅱ. 2021年度貸借対照表

(単位:円)

科目	金額	備考	科目	金額	備考
資産の部			負債・正味資産の部		
流動資産	38,662,237		正味資産		
現金預金	9,416,031	普通預金: 寄付預り口座	前期正味資産	38,292,742	
未収金	29,246,206	同窓会預り分	当期正味資産増減	369,495	
			当期正味資産	38,662,237	
資産の部計	38,662,237		負債・正味資産の部計	38,662,237	

当期正味資産(次期繰越金)の内訳 (単位:円)

内訳	金額
預金 みずほ銀行	9,416,031
内訳 普通預金: 寄付預り口座	9,416,031
預貯金合計	9,416,031
その他資産 未収金	29,246,206
資産合計(次期繰越金)	38,662,237

2021年度会計の原簿及び諸証拠書類を照合した結果、正確に処理されていることを認めます。

2022年4月30日

監事 高橋 俊一 ㊞

監事 伊藤 みどり ㊞

監事 月田 陽子 ㊞

以上の通り報告いたします。

2022年4月30日

会長 戸 叶 司武郎

IV. 2号議案 予算案の提案

同窓会会計 2022年度予算案

1. 総括

当期収入総額	当期支出総額	当期収支
7,171,000	7,343,000	-172,000

2. 収入

収入内訳	2021年度予算	2021年度実績	2022年度予算	予算比(実績-予算)	備 考
年度会費	6,150,000	5,994,000	6,150,000	156,000	2021年度納入会員 2,997名(対象者約19,000名)
入会金(会費5年分込)	900,000	888,000	900,000	12,000	2021年度入会者 148名(@6千円)
利息	1,000	333	1,000	667	
寄付	0	0		0	寄付は基金会計に計上
広告料	120,000	85,000	120,000	35,000	会報掲載広告料
当年度収入計(A)	7,171,000	6,967,333	7,171,000	203,667	
前期繰越金 (B)	26,195,231	26,195,231	26,889,364	694,133	
収入総計(A+B)=C	33,366,231	33,162,564	34,060,364	897,800	

3. 支出

支出内訳	2021年度予算	2021年度実績	2022年度予算	予算比(実績-予算)	備 考
局運営費	部活後援局	10,000	0	60,000	OB・OG会活動支援
	広報局	44,000	31,128	54,000	会報・ホームページ・メルマガ・SNS等
	資料局	10,000	0	10,000	資料室管理、デジタルアーカイブ維持管理
	事務局	10,000	6,022	10,000	事務・会計・名簿管理・情報管理・総務庶務・法務対応・資料作成
	小計	74,000	37,150	134,000	96,850
事業費	部活後援局	0	0	0	OB・OG会活動支援
	広報局	1,830,000	1,705,000	1,930,000	会報・ホームページ・メルマガ・SNS等
	資料局	0	0	0	資料室管理、デジタルアーカイブ維持管理
	事務局	600,000	593,555	600,000	名簿システム使用料
		150,000	150,100	150,000	卒業記念品(印鑑)
		165,000	124,308	165,000	プロバイダ・サーバー利用料、IT環境整備等
	小計	2,925,000	2,572,963	3,025,000	180,000 東洋文庫会費
事務運営費	1.人件費	1,000,000	825,428	850,000	事務局員報酬(常勤2名)
	2.消耗品備品費	890,000	967,740	890,000	会報宛名印字、封入袋、PC/WLAN/コピー機関連、プリンタ関連
	3.光熱費	30,000	41,964	30,000	事務局電気料金
	4.郵送料	1,684,000	1,289,186	1,434,000	会報発送・封入セット、委員会案内状発送、切手他
	5.電話代	70,000	72,202	70,000	事務局電話料金
	6.振込手数料	450,000	456,947	600,000	郵便振替、銀行振込、自動引落手数料他(事務局)
	7.会議費	5,000	1,073	65,000	評議委員会懇親会費用補填、茶菓等(事務局)
	8.慶弔費	20,000	3,047	30,000	祝電・弔電、供花(事務局)
	9.交通費	5,000	0	5,000	事務局員交通費
	10.雑費	5,000	0	10,000	印紙代、合鍵等(事務局)
	小計	4,159,000	3,657,587	3,984,000	326,413
予備費(基金除く)		200,000	5,500	200,000	194,500
当年度支出合計(D)		7,358,000	6,273,200	7,343,000	1,069,800
次期繰越金(C-D)=E		26,008,231	26,889,364	26,717,364	-172,000
再計(D+E)		33,366,231	33,162,564	34,060,364	897,800
当年度収支(A-D)		-187,000	694,133	-172,000	-866,133

基金会計 2022年度予算案

1. 収入

収入内訳	2021年度予算	2021年度実績	2022年度予算	予算比(実績-予算)	備考
寄付金	6,000,000	5,000,087	6,000,000	999,913	
利息	1,000	92	1,000	908	
当年度収入計	6,001,000	5,000,179	6,001,000	1,000,821	
前年度繰越金	38,292,742	38,292,742	38,662,145	369,403	
百周年募金残金(同窓会口座)					
百周年募金残金(紫友会口座)					
特別会計					
収入計(A)	6,001,000	5,000,179	6,001,000	1,000,821	
前年度繰越金 (B)	38,292,742	38,292,742	38,662,145	369,403	
収入総計(A+B)=C	44,293,742	43,292,921	44,663,145	1,370,224	

2. 支出

支出内訳		2021年度予算	2021年度実績	2022年度予算	予算比(実績-予算)	備考
局 運 営 費	①交流局	492,000	55,674	462,000	406,326	交流室事業
	②教育支援局	40,000	0	15,000	15,000	教育支援局事業
	③環境企画局	40,000	34,724	40,000	5,276	環境企画局事業(小石川の杜PJ)
	④基金局	10,000	0	10,000	10,000	基金局事業(返礼品)
	⑤伊藤長七研究委員会	139,000	9,900	139,000	129,100	諏訪寒水会、小諸寒水会出張旅費
	⑥105周年事業	0	0	100,000		【新設】105周年事業の準備費用
	⑦特別委員会(みん百残作業)	0	0	0	0	みん百部会残作業
	小計	721,000	100,298	766,000	665,702	
事 業 費	①交流局	3,818,000	1,982,014	4,222,000	2,239,986	交流室事業
	②教育支援局	5,220,000	1,551,034	5,370,000	3,818,966	教育支援局事業
	③環境企画局	1,050,000	462,000	950,000	488,000	環境企画局事業(小石川の杜PJ)
	④基金局	200,000	0	800,000	800,000	基金局事業(返礼品)
	⑤伊藤長七研究委員会	0	0	0	0	
	⑥105周年事業	0	0	0		
	⑤特別委員会(みん百残作業)	200,000	0	200,000	200,000	みん百部会残作業
	小計	10,488,000	3,995,048	11,542,000	7,546,952	
事 務 運 営 費	1.人件費	1,864,000	535,338	1,520,000	984,662	事務局3人(常勤1、非常勤2)、交流室(紫友スタジオ管理1名)
	2.OPP封筒代	0	0		0	
	3.宛名台紙作成・印刷費	0	0		0	
	4.封入作業費	0	0		0	
	5.局出し費用・郵送料	0	0	200,000	200,000	返礼品送料(基金局)
	6.その他経費	0	0		0	
	小計	1,864,000	535,338	1,720,000	1,184,662	
	予備費	300,000	0	200,000	200,000	
当年度支出合計(D)		13,373,000	4,630,684	14,228,000	9,597,316	
次期繰越金(C-D)=E		30,920,742	38,662,237	30,435,145	-8,227,092	
再計(D+E)		44,293,742	43,292,921	44,663,145	1,370,224	
当年度収支(A-D)		-7,372,000	369,495	-8,227,000	-8,596,495	

役員選任・退任について

(1) 役員の再任

理事	023	C	古山 光久	再任	2期1年目
----	-----	---	-------	----	-------

(2) 役員の新任

副会長	021	G	鈴木 由美子	新任	特命事項担当
理事	034	E	大場 賢一	新任	教育支援局

(3) 役員の退任

副会長	031	H	尾名高 勝	退任	本人希望により退任
理事	031	G	関口 健勇	退任	任期満了
理事	039	J	久光 一誠	退任	任期満了
理事	056	C	梶田 真里	退任	任期満了

－ 以 上 －

2022年度役員一覧

2022年6月18日

★	新任役員
★	再任役員
※	最終任期役員

役員	卒年・組	氏名	評議委員
会長	027	C 戸叶 司武郎	
副会長	021	G 鈴木 由美子 ☆	
副会長	022	E 並木 隆	○
副会長	028	C 小堤 康史	
副会長	040	G 中代 次郎	○
理事	017	A 高井 俊成	
理事	018	I 河井 興正	
理事	019	E 伊藤 正俊	○
理事	021	A 岡村 幸二	
理事	022	D 杉渕 武	○
理事	023	C 古山 光久 ★	○
理事	030	H 笠原 盛泰	○
理事	031	D 清水 茂 ※	○
理事	032	I 富田 晴彦	○
理事	034	E 大場 賢一 ☆	
理事	035	C 虫明 智恵子	
理事	035	D 河村 英敏	○
理事	035	G 安藤 眞規子	
理事	035	G 松本 好史	
理事	064	B 渡邊 和真	
監事	019	E 高橋 俊一	
監事	028	E 伊藤 みどり	
監事	029	B 月田 陽子	○

新任・留任・再任	備考
留任(2期2年目)	交流局・教育支援局 局長
新任	特命事項担当
留任(2期2年目)	広報局 局長
留任(2期2年目)	(一財)紫友会 理事長
留任(2期2年目)	部活後援局 局長
留任(2期2年目)	基金局 局長
留任(2期2年目)	交流局・基金局 局員
留任(2期2年目)	基金局 局員
留任(1期2年目)	環境企画局 局長
留任(2期2年目)	基金局 副局長、環境企画局 局員
再任(2期1年目)	伊藤長七研究委員会 委員長
留任(1期2年目)	交流局 紫友経済人交流会担当
留任(3期2年目)	事務局 局長
留任(2期2年目)	特命事項担当(105周年準備)
新任	教育支援局
留任(2期2年目)	広報局 局員
留任(2期2年目)	交流局 副局長
留任(2期2年目)	部活後援局 局員
留任(2期2年目)	広報局 局員
留任(2期2年目)	IT環境改善担当
留任(1期2年目)	活動及び会計監査担当、広報局・環境企画局 局員
留任(2期2年目)	活動及び会計監査担当
留任(2期2年目)	活動及び会計監査担当

役員総数 23
 会長 1
 副会長 4
 理事 15
 監事 3

(ご参考)

事務局員	024	H 清水 透	
事務局員	029	A 篠田 正子	
事務局員	030	A 清水 潤子	
事務局員	035	G 駒田 晴美	

非常勤
 非常勤
 常勤
 常勤

<追記、訂正:2022 年 7 月 1 日>

◆全体方針と活動概要報告ビデオについて

会長挨拶文(P.1)の中に、「YouTube でも全体方針と概要をご覧いただけるようにしました。※URL は同窓会公式ホームページにてご案内します。」と記載されていますが、下記 2 箇所でご覧いただけます。

・紫友交流室 Facebook

<https://www.facebook.com/shiyu.kouryusitu>

※紫友交流室 facebook メインページから最近の投稿をスクロールすると、報告ビデオのサムネイルが表示されますのでクリックしてください。

※facebook のアカウントを持ってない方は、スマートフォンでは閲覧できない場合があります。パソコンでは設定によって再生できる場合もあります。

※facebook ではビデオ再生が終了すると、評議委員会とは全く関係ないビデオが勝手に再生されます(お使いの端末の設定によっては終了したままになります)。これは facebook の仕様なのでご注意下さい。



・YouTube(紫友同窓会チャンネル)

<https://youtu.be/vIkXj4ArEpY>

※非公開です。上記の URL を知っている方だけが閲覧できます。右記の QR コードからも上記 URL に飛べます。

※YouTube ではビデオ再生が終了すると、評議委員会とは全く関係ないビデオが勝手に再生されます(お使いの端末の設定によっては終了したままになります)。これは YouTube の仕様なのでご注意下さい。



◆ビデオ内容の訂正

報告ビデオの最後の画面に今秋の Home Coming Day 開催予定日が「2021 年 9 月 18 日」と表示されていますが、正しくは「2022 年 9 月 18 日(日)」です。お詫びして訂正いたします。なお 8 月のコロナ感染状況をみて開催するかどうかを判断します。同窓会公式ホームページ、紫友ニュースレター等で随時ご案内します。

— 以 上 —